令和８年度全国学力・学習状況調査の調査結果の概要について

○目的
　義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

１　調査の概要

（１） 実 施 日　令和８年４月 23 日（木）

・小学校の質問調査は令和８年４月 24 日（金）～５月８日（金）のうち１日

・中学校の英語「読むこと」「書くこと」「聞くこと」及び質問調査は
令和８年４月 20 日（月）～23 日（木）のうち１日

・中学校の英語「話すこと」は令和８年４月 24 日（金）～５月 29 日（金）のうち１日

（２）調査対象

奈良市立小学校第６学年

・当日実施児童数（国語：2,338 名　算数：2,339 名 ）

奈良市立中学校第３学年

・当日実施生徒数（国語：2,029 名　数学：2,029 名　英語 4 技能：1,923 名）

（３）調査内容

①教科に関する調査（国語、算数・数学、英語 4 技能「聞くこと・読むこと・書くこと・話すこと」）

○身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

○知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

②質問調査

・児童生徒に対する調査

・学校に対する調査

※ 小学校の児童質問調査及び中学校の英語・生徒質問調査においては、児童・生徒が活用する ICT 端末等を用いた、文部科学省 CBT システム（MEXCBT）によるオンライン方式（CBT）で実施。

（４）参加状況

	参加校数
小学校	42
中学校	22

２　教科に関する調査結果の概要　（上段：平均正答数／設問数　下段：平均正答率）

（１）国語

小学校			中学校		
奈良市	奈良県	全国	奈良市	奈良県	全国
8.1／13	7.9／13	7.9／13	9.5／15	9.2／15	9.6／15
63%	61%	60.9%	63%	61%	63.9%

（２）算数・数学

小学校			中学校		
奈良市	奈良県	全国	奈良市	奈良県	全国
9.3／16	9.0／16	9.0／16	9.2／16	8.9／16	9.1／16
58%	56%	56.4%	58%	56%	57.0%

（３）英語（中学校のみ）※上段：平均 IRT スコア　下段：標準偏差

4 技能「聞くこと」「読むこと」「書くこと」「話すこと」		
奈良市	奈良県	全国
IRT：５０４	IRT：４９５	IRT：４９９
標準偏差： 114.5	標準偏差： 110.5	標準偏差： 108.1

※ 中学校英語に関する調査は、CBT で実施し、調査結果を IRT（Item Response Theory：項目反応理論）スコアで表示。